伊丹市立東中学校　第２学年　NO.４

学年通信

２０２０年７月６日

通常登校が再開されて…　その２

前号に続き、みんなが書いた作文の中から一部紹介します。

『新型コロナウイルスで学んだことを生かして』　　原　聖奈

急に１年生が終わり、様々な大会やイベントが中止になり、目標となるものがなくなり、予想もしていなかったことが次々と起こり、とても戸惑いました。その時、いつもあたりまえのように学校に行き、授業を受けて、友だちと遊ぶということができていたことに感謝しないといけないことに気づかされました。普通だったことは普通じゃなかったことを学びました。自分は休校になり、遊びにも行けなくなり、いつもより不便になっただけだけど、色々な人のことを考えれば、お店が営業できなくなったり、家に帰れなくなったりなど、もっと困っている人がたくさんいました。そして、感染して苦しんでいる方、亡くなられた方がいます。外に出るだけで、自分が感染したり、発症していなくても知らないうちに誰かにうつしているかもしれないと思うと、とても怖くなりました。休校中は辛いニュースがほとんどで苦しかったですが、学校が再開したことにより、まだコロナは終わっていませんが、少しずつ希望の光が見えてきたかなと思います。これからは自分が生活できていることはあたりまえだと思わず、生きていることに感謝したいです。そして、これからどんなことが起きても、今回の経験を生かして、耐えて我慢し乗り越え、亡くなった方の分も全力で生きていきたいと思います。

２年生のスタートはあやふやになってしまいましたが、気を取り直して１年での反省点が成長した点に変わるように頑張りたいです。今、自分で良くしたい点は最低限の勉強をするのではなく、もっと勉強時間を増やすことです。部活の後に習い事があって、あまり時間はありませんが、その少ない時間の合間を縫って少しずつでもコツコツと勉強して高い点数を取れるようにしたいです。そして２つ目は自分の考えを細かいことまでまとめて、すぐにわかりやすく伝えることです。去年交通安全について学んだ時に、教えて下さった方々にあいさつをさせて頂きました。そのあいさつの原稿は、その場で考えるということになっていて、学んだ点をメモして、それらのまとめとお礼をあいさつにしようと思っていました。しかし、教えて下さった方々の前に立った時、メモしたことをうまくまとめきれずに、結局ぐちゃぐちゃなことを言ってしまい、何を伝えたいのかが分からない、そんなあいさつになってしまいました。その時、自分の考えをキレイにまとめて分かりやすく伝えることは難しいと気づきました。だから、授業中の発表でもスラスラと自分の考えを話せるように頑張りたいです。他にも細かいことはたくさんあるので、しっかり成長していきたいです。

２年生では、自分のことをしっかりしつつ、１年生にも気を掛け、優しく憧れになるような先輩でいたいです。そして、１年では先生に言われてから行動にうつしていたのを、これからはいいと思ったことをすぐに行動にうつし、自分の考えを持って臨機応変にすばやく行動できる人になりたいです。
１年での失敗や経験を生かし、全力で頑張りたいです。

『２年生になって』　　森本　謙信

　コロナウイルスで臨時休業になり、色々な所が営業しなくなって、普段あたりまえに生活していたのが、どれだけ幸せだったかということが身に染みてよく分かりました。人と人の距離をとることで、どこか心と心の距離にもすごく分厚い壁が造られてしまったと思うことが多くありました。友だちと笑いながら話せない、それどころか会えない、近づけない、そんなことがずっとありました。学校に行けない、部活もできない、でもそれはみんなも同じく思っている、自分だけじゃない。そう思って毎日、頑張っていました。一番大きかったのは、学校のありがたみです。自分が課題をどれだけやるか、どの教科をするのか、自分で考えないといけないことを全て学校の先生方が考えて下さっていたのが本当にすごい、そしてとてもありがたいと思いました。学校に行けば、勉強ができる。けれど学校がないから自分でやるしかない。そこが一番難しかったことです。学校のありがたみを知ることができて本当に良かったと思います。

　２年生になれば、色々な所で自立していかなければいけないと思います。勉強や部活、家庭での手伝いや仕事など、色々なことがあります。でも人間はいきなりできるものではないので、この休校期間中に少しでもトライしてみようと思って、色々なことをしました。まず初めにしたことは料理です。母に少しでも楽してもらいたいと思って、お昼ご飯を作ることにしました。最初は難しくて手伝ってもらうことがありましたが、３日続けると一人で作れるようになって、５日目ぐらいには家族の分まで作れるようになりました。今までできなかったことができるようになってとても嬉しかったし、家事は本当に大変なんだなぁと感じました。次に弟に勉強を教えました。部活では後輩に色々教えないといけないので、その練習でしてみました。小学生の弟に教える時に、いかに分かりやすく簡単に説明するかがとても難しかったです。初めて学ぶところは０からのスタートなので、だいぶ苦戦しました。でも苦手だった分野を理解させて、問題を全て正解させることができた時は本当に嬉しかったです。先輩も教えて下さった時、とても分かりやすかったので、すごいなぁと思いました。その他にも色々なことをしましたが、まだまだ極めたいと思うので、これからも続けようと思います。

　まだ２年生、されど２年生、もうすぐ３年生なので、そろそろ自分の将来のことも考えていかなければなぁと思っています。将来を良くするには「今」頑張らないといけないと思うので、１年生でできなかった「発表」「提出物」「メモ」を重点的に頑張っていこうと思います。テスト勉強の復習のやり方も変えよう思います。自分の分からないところをまずは「把握」して、その次にそのことを「理解」して、頭に入れるようにすれば効率の良い勉強ができると思ったので、実践していきます！

　学校が再開されてから約１ヶ月が経ち、授業では少しずつできることが増え、東中名物の無言清掃も始まりました。先日は初めての専門委員会も開かれ、各委員会の活動も本格的に始まりました。また、７月７日には１年生の本入部があり、部活をしているみなさんには、教えてあげなければならない後輩ができます。ぜひ、目標とされるような素敵な先輩になってください。

　21 日、22 日には期末テストも行われますので、そちらの準備もお忘れなく！